



MAX3000A ブレッドボード
CSP-014
ユーザーズマニュアル

R01

ヒューマンデータ

目次

| | |
|-------------------------------|---|
| はじめに..... | 2 |
| ご注意..... | 2 |
| 1.製品について..... | 3 |
| 2.製品の内容について..... | 3 |
| 3.各部の名称..... | 4 |
| 4.ジャンプスイッチの説明..... | 5 |
| J P3---クロック設定（次表を参照ください）..... | 5 |
| J P1---RS-232C 信号切り離し用..... | 5 |
| J P4---入力専用ピン処理用..... | 6 |
| J P5---C L K 2 供給用..... | 6 |
| 5. L E Dについて..... | 6 |
| 6.電源の供給方法..... | 6 |
| 7.動作テストプログラム..... | 7 |
| 8.CSP-014 参考資料について..... | 7 |
| 9.付属資料..... | 7 |

はじめに

この度は、MAX3000A ブレッドボードキットをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
CSP-014 は、アルテラ社の高性能 C P L D である MAX3128A を用いた試作評価用ボードです。
どうぞご活用ください。

ご注意

本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご
連絡をお願いいたします。

本製品の運用の結果につきましては、2 . 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承願
います。

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034 大阪府茨木市中穂積 1 - 2 - 5 1

シャトー春日第 3 ビル 2 F

TEL 0726-20-2002

FAX 0726-20-2003

e-mail : support@hdl.co.jp

URL <http://www.hdl.co.jp>

- MAX+Plus2 は、米国アルテラ社の商標です。

1. 製品について

本製品は、アルテラ社の EPM3128ATC100-10 を用いた評価基板です。

リセット回路、クロック発生回路、ISP 回路、5V と 3.3V の電源回路、RS-232C 回路、P C のパラレルポート接続するためのコネクタなどを内蔵しております。

また、実験用に LCD 表示器が付属しています。

本製品の品質保証は本製品単体での動作の範囲内といたします。

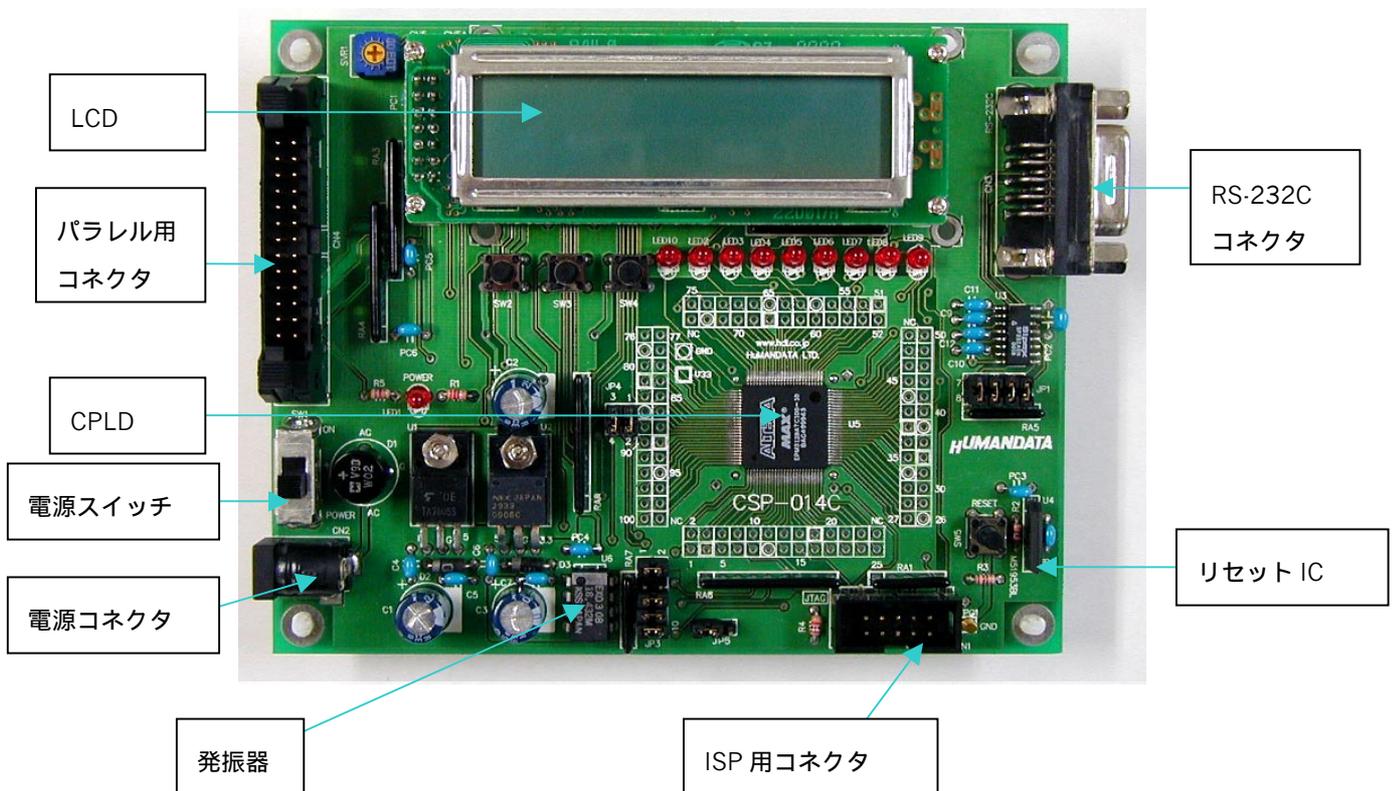
本製品を他のシステムと接続した時点で、本製品および、他のシステムなどすべての責任はお客さまにあるものといたします。

2. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

| | |
|------------------|---|
| MAX3000A ブレッドボード | 1 |
| パラレル用接続ケーブル | 1 |
| マニュアル(本書) | 1 |
| 電源用コネクタ | 1 |
| 拡張用ピンヘッダ | 1 |
| 予備ジャンパピン | 2 |
| ユーザー登録カード | 1 |

3. 各部の名称



4.ジャンプスイッチの説明

J P3---クロック設定 (次表を参照ください)

EX0-03(クロック発生器 18.432 MHz の場合)

| JP3 | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|------------|
| 1-2 間 | 3-4 間 | 5-6 間 | 7-8 間 | 9-10 間 | 周波数 |
| SHORT | OPEN | - | - | - | 18.432 MHz |
| OPEN | SHORT | SHORT | SHORT | SHORT | 9.216 MHz |
| OPEN | SHORT | OPEN | SHORT | SHORT | 4.608 MHz |
| OPEN | SHORT | SHORT | OPEN | SHORT | 2.304 MHz |
| OPEN | SHORT | OPEN | OPEN | SHORT | 1152 KHz |
| OPEN | SHORT | SHORT | SHORT | OPEN | 576 KHz |
| OPEN | SHORT | OPEN | SHORT | OPEN | 288 KHz |
| OPEN | SHORT | SHORT | OPEN | OPEN | 144 KHz |
| OPEN | SHORT | OPEN | OPEN | OPEN | 72 KHz |

注 1) JP3 の 1-2 間または 3-4 間については、いずれか一方を接続してください。

J P1---RS-232C 信号切り離し用

RS-232C を使うとき接続してください。

不要で、切り離しが必要なときにはオープンにすることが可能です。

J P 4---入力専用ピン処理用

| J P 4 | |
|-------|--------------|
| | CPLD |
| 1-2 間 | 90 pin(CLK2) |
| 3-4 間 | 88 pin(OE) |

J P 5---C L K 2 供給用

CPLD の CLK2(90PIN) に発振器 (EX0-03) の分周出力を与えることができます。
使用時にショートしてください。

JP4 の 1-2 間をショートしたときには決してショートしないでください。

5. L E D について

LED をドライブするには、MAX3000A の出力をオープンドレイン (OPNDRN) としてください。
L(GND) を出力することにより点灯します。

6. 電源の供給方法

CSP-014 の電源は D C 9 V を想定しています。
標準的な、2.1 の A C アダプタがご使用になれます。極性はありませんので、お手持ちの A C アダプタ
をご利用ください。

電流は外部拡張が無いとき 500m A もあれば十分です。

7.動作テストプログラム

弊社にて作成した、簡易なテストプログラムがございます。

弊社WEBからダウンロードしてお試しになれます。

また、製品には試験回路として本プログラムに対応した回路が書込まれています。

外部拡張の再には、お客様の外部拡張回路に適合した回路に書き換えてから接続するようお願いいたします。

URL: <http://www.hdl.co.jp/ftpdata/csp-014/csp014a.exe>

8.CSP-014 参考資料について

参考回路はホームページからダウンロードを御願いたします。

<http://www.hdl.co.jp/hdlftphtml.html>

にデータをアップロードすることにいたします。

拡張子 “.exe” のときは、自己解凍ファイルといたします。

パスワードを求められたときは”thanks”を入力していただければ開けます。

9.付属資料

1. 回路図
2. LCD資料